



DF-2234・DF-2235・DF-2236・DF-2237
DF-2392・DF-2393・DF-2394・DF-2395

(天井埋込み専用)

ご使用になれる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れの仕方などご使用にあたり重要な事柄が書いてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

仕様

型番	適合ランプ	重量	取付可能天井厚	最大送り容量	適合電線
DF-2234・DF-2235 DF-2236・DF-2237	コンパクト蛍光灯ランプ FDL-27W×1(電球色)	1.2kg	5~25mm	10A	VFケーブル φ1.6・φ2.0
DF-2392・DF-2393 DF-2394・DF-2395	コンパクト蛍光灯ランプ FDL-18W×1(電球色)				

この取扱説明書のマークについて

- ⚠ 警告 説明書中の「警告」は人身事故の原因となる危険をしめします。
- ⚠ 注意 説明書中の「注意」は器具破損の原因となる危険をしめします。
- ❗ このマークのついている説明文は必ず守ってください。
- ⊘ このマークのついている説明文は特に注意してください。

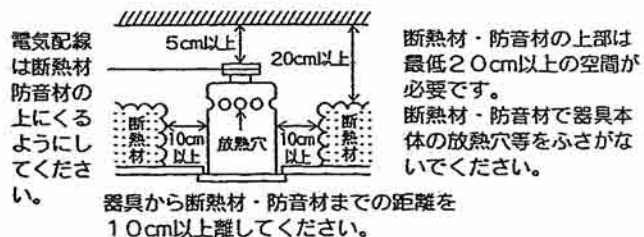
取り付け・取り扱い上の注意

警告

- ❗ 器具の取り付けは、取扱説明書にしたがい、確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。
- ⊘ 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。
- ⊘ 天井埋込み専用です。天井以外の場所には設置できません。
★異常過熱による熱損事故の原因となります。



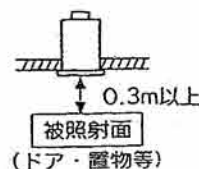
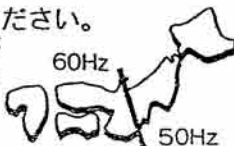
マット敷き工法、ブローイング工法の天井には使用できません。
★マット敷き工法、ブローイング工法の天井に取り付けると異常過熱し、火災の原因となります。



- ⊘ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹出し口）の近くに設置しないでください。
★異常過熱による火災の原因となります。
- ❗ 電気の送り容量は最大で10Aです。必ず10A以内で使用してください。
★最大容量を超えて使用すると端子部の異常過熱による火災の原因になる場合があります。
- ❗ 必ずVFφ1.6またはφ2.0の単線のケーブルを使用してください。
★指定以外のケーブルを使用すると接触不良による過熱によって火災になる場合があります。
- ❗ 端子に差し込むケーブルの芯線は、真っ直ぐな線を正しく挿入してください。
★曲がった線やよれた線は、接触不良となり接触抵抗の増加を招いて火災の原因になる場合があります。
- ⊘ 器具の改造、部品の組み替えはしないでください。
★感電や漏電の事故、故障の原因となります。






注意

- ⊘ AC100V専用器具です。AC100V以外では絶対に使用しないでください。
★指定の電圧より高い電圧で使用すると、過熱し火災の原因になることがあります。
- ⊘ 必ず電源周波数に合った器具をお使いください。
★間違えて使用しますと、ランプ寿命が短くなったり、過熱や損傷の原因となります。
- 器具の開口面と照射する物（被照射面）との間隔は0.3m以上離して設置してください。
★被照射物の変形や、焼損事故の原因となります。



使用上の注意

警告

-  濡れた手で触らないでください。
★感電の原因となります。
-  器具の下面を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。
-  必ず指定されたランプを使用してください。
★不適合なランプを使用すると異常過熱によって焼損事故の原因となります。
そのまま無理に使用続けると、器具の故障や火災の原因となることがあります。
-  器具の改造、部品の組み換えはしないでください。
★感電や漏電などの事故、故障の原因となります。
-  ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

注意

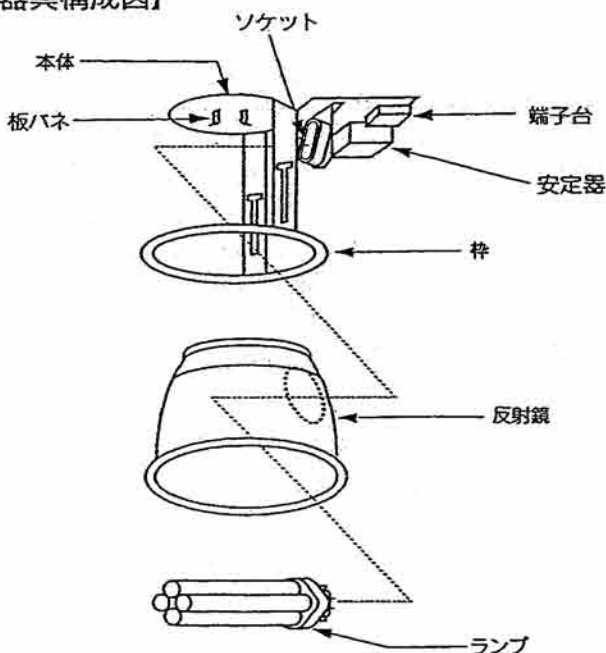
-  器具そばでストーブなど発熱するものを使用しないでください。
★異常過熱による火災の原因となります。
-  殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるヒビ割れなどの原因となります。
-  点灯中や消灯直後のランプ、器具の内側には触らないでください。
★火傷の原因となります。

各部の名称

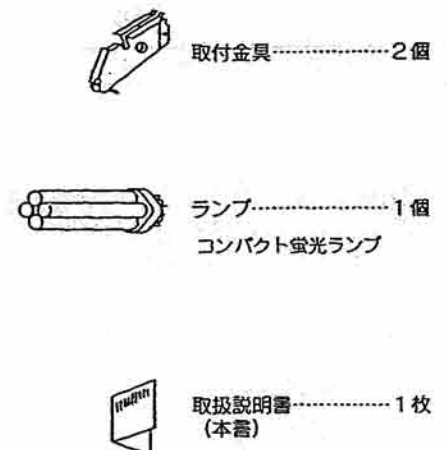
(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業窓口までご連絡ください。)

【器具構成図】

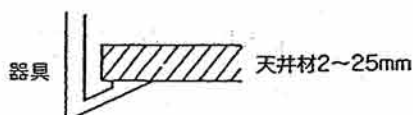


【付属品】



取り付け場所の確認

警告



この器具は天井埋込み専用器具です。
天井以外の壁面や傾斜天井には取り付けできません。
★器具の落下、過熱による火災の原因となります。
ロックウールなど柔らかい材料を使用している天井に取り付ける場合には、必ず天井材との間に補強材（鉄板、木片等）を入れてください。
★補強材を入れないと枠と天井の間に隙間ができる原因となります。

取り付け可能な天井厚は5~25mmです。
★指定の厚み以外の天井には取り付けができません。

取り付け方

⚠ 注意

❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠ 警告

❗ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。

★取り付けに不備がありますと器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

●取り付ける前に……反射鏡を本体のバネからはずしてください。反射鏡等を紛失しないようご注意ください。

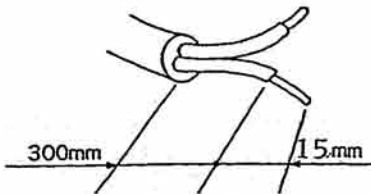
1・天井に埋込み穴を開けます。



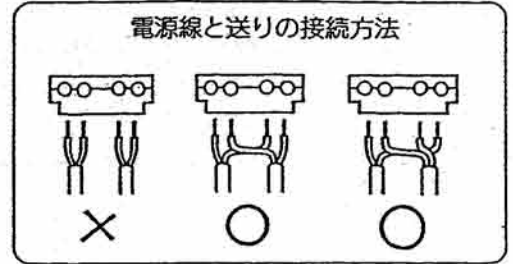
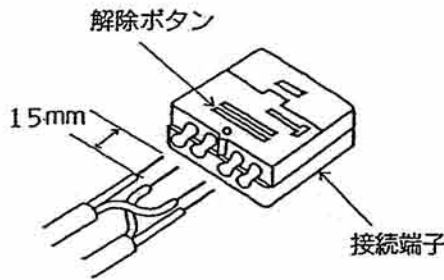
型番	切込穴寸法
DF-2234・DF-2235	φ150
DF-2236・DF-2237	
DF-2392・DF-2393	
DF-2394・DF-2395	

2・電源線を接続します。

①被覆を剥ぎます。



②電源線を端子に差し込みます。



⚠ 警告

❗ 電源線には必ずVVF φ1.6またはφ2.0の単線のケーブルを使用してください。

★指定サイズ以外のケーブルを使用すると接触不良による過熱によって火災になる場合があります。

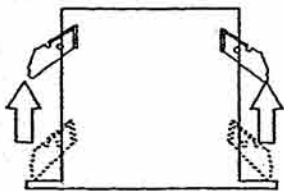


❗ 電源端子に差し込むケーブルの芯線は、真っ直ぐな線を正しく挿入してください。

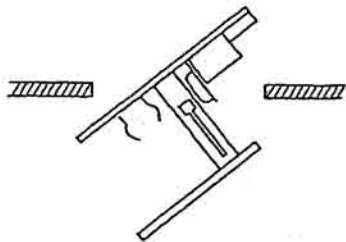
★曲がった芯線やよごれた芯線は、接続不良となり接触抵抗の増加を招いて火災の原因となることがあります。

3・本体を天井に取り付けます。

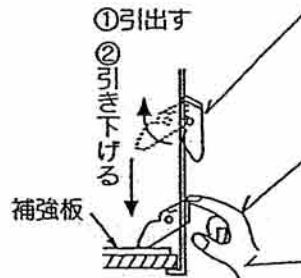
①取付金具を上になぞらします。



②取付金具を押さえながら、本体を安定器側から天井に挿入します。



③ 枠を天井面に押し当てながら取付金具を引き上げます。

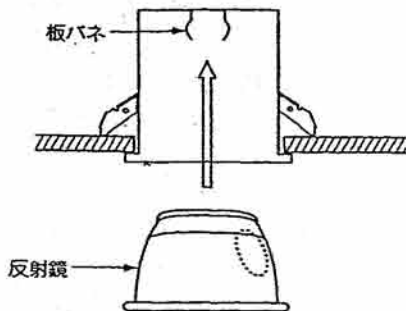


注意 傾斜部を押して開く

注意 つまんで引き下げないで！
(枠と天井の間にスキマができます。)

金具を外側へ押しながら引き下げてください

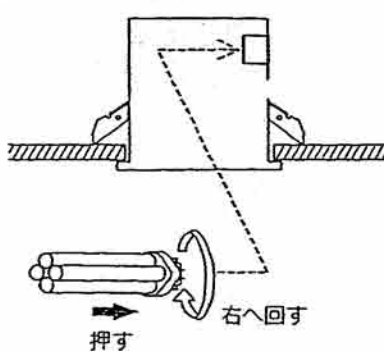
④反射鏡をセットします。



反射鏡を押し上げ、天頂部の四角穴にしっかり板バネにはめこみます。

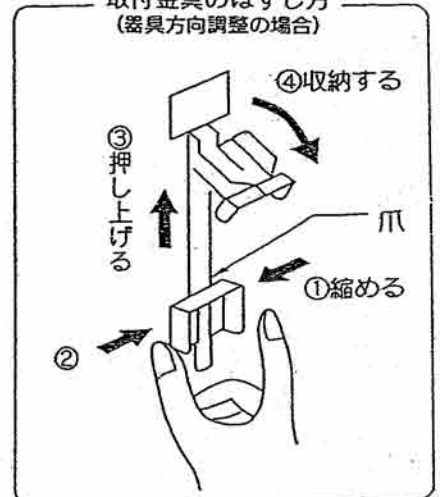
注) 反射鏡が板バネにしっかりとハマっていない場合、落下することがあります。

⑤ランプをソケットに装着します。



ランプをソケットの口金に合わせて押しながら時計方向にまわし、取付けます。

取付金具のはずし方
(器具方向調整の場合)



● お手入れについて

⚠ 注意

❶ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの犬掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠ 注意

- ❶ ●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電の事故の原因となります。
- スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。
- 濡れた手で触らないでください。★感電事故の原因となります。
- ランプは乱暴に扱わないでください。★ランプが割れてけがをする恐れがあります。
- 適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると、不点灯や点灯不良（チラツキや立ち消えなど）の原因となります。また安定器の異常発熱などによる事故、故障の原因となります。
- シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

1. スwitchを切ります



2. 下面から手を入れてランプを交換します。
ランプ仕様は型番を確認して正しいランプと交換してください。



■取り外し：左へまわす。
■取り付け：押しながら右へまわす。

⚠ 注意

- ランプは高温になりますので、点灯中・消灯直後は触れないでください。
- 適合ランプ以外は、取り付けできません。必ず器具に表示されているランプをご使用ください。
- ガラス部を強くねじらないでください。

◆お手入れのしかた

1. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
2. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
3. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



◆こんな時には

ご使用中の器具に異常を感じたときには、直ちにスイッチを切ってここに書かれている事柄を確認してください。

スイッチを入れても点灯しない	ランプは確実にセットされていますか。 ランプが切れていませんか。新しいランプと交換してみてください。
ランプがすぐ切れてしまう	天井内で断熱材、遮音材が器具を覆っていませんか。 (この器具は断熱材で覆って使用できません。)
殺虫剤などの薬品をかけてしまった	スイッチを切り、水に浸した布を固く握って、薬品を充分拭き取ります。

★ダウンライトの交換については、販売店もしくは、最寄りの山田照明営業窓口にご相談ください。

★該当項目をチェックしても、症状が改善されない場合には、最寄りの山田照明営業窓口までお問い合わせください。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番(器具本体のラベルでご確認ください。)、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店もしくは山田照明営業窓口にご相談ください。